

平成25年度 地産地消推進全国フォーラム 参加者アンケート回答

所属	評価 ※	フォーラムの感想	取り上げて欲しいテーマ	国で推進して欲しい事業	その他
学校給食関係者	1	地場産物を活用した活動内容の紹介が写真もたくさんあり、わかりやすくて良かった。講演もあり、とても勉強になった。	畑で食べられないで、転がっている野菜を加工食品にもっと使用できると良い。色々な取組みの例やヒントを紹介してもらえるとありがたい。	(給食に使えない)規格外品の地場産物を加工食品にする際の補助事業をお願いしたい。	魅力的な内容がたくさんあり、とても今後の参考になりました。もっと時間があれば嬉しい。
学校給食関係者	1	いろいろな取組みを聞かせて頂き、参考になった。	食の安全安心をどのように確保していくか。食材疑惑が取りざたされているが、何が安全で安心に食べられるかをテーマにしてほしい。	農業漁業につく若い人を育成してほしい。	地産地消の地域を広げて、関東内だったらもう少し使用量の拡大につながるのでは？
学校給食関係者	1	非常によい取組みをきかせてもらって、元気を頂いた			それぞれの地域で苦労されていることはたくさんあったようだが、一つ一つ乗り越えてきたその過程が素晴らしいと思った。
学校給食関係者	1	とても良い話なので、もっとたくさんの人に聞いてもらえるといい。埼玉、東京、千葉、神奈川の学校には、県教委に文書を出して来てもらってはどうか。			
学校給食関係者	1	他県の取組みや、企業で実施している取組みなど、いろいろな方法を知ることができ、大変良かった。自分の学校でも取り入れられることはチャレンジしたい。			
学校給食関係者	2	次回も行って欲しい	生産者との連携の取り方、関係機関とのつながりの持ち方	行政がもっと目を向けてバックアップする方法	改めて地産地消の大切さ、上司が取り組んでいることがとても大切なことと実感した。
農業者・農業者団体	2	自分たちのグループが表彰だったので、がんばって寄せて頂いた。優秀な人たちの様子が伺えて良かった。	年1回はどこかのお話をネットで見て参加させてもらっている。元気を貰えて良いし、困った時のヒントになるので、色々してもらおうとありがたい。		学生を農家に送り込む話があった。実習の方を何人か受けているが、やろうと前向きに参加してくれる人なら良いですが、邪魔になる人がほとんど。農家の作業の妨げにならない方々を送ってほしい。
農業者・農業者団体	2	小泉武夫先生の講演が良かった。	・食はいのち、子は宝。 ・未来の子供たちに何を残し、何をなすべきか。 ・農業の大切さ	農業を粗末にする国は栄えた試しがない。地産地消にもっともつと力を入れて欲しい。	
行政関係者	1	全国の優良な活動報告を受けて、大変参考になった。行政、JA、各関係団体の強力な思いがないと推進されなと思った。	民間業者がすすめる事例	地産地消を進める市町村等地方公共団体への支援。地産地消率の向上の義務化(最低実施率の設定)	

所属	評価 ※	フォーラムの感想	取り上げて欲しいテーマ	国で推進して欲しい事業	その他
行政関係者	2	全国の実践活動を直接聞くことができ、地元に戻って自身の取り組みに役立つアイデアをもらった。	道の駅における地産地消、産業振興、地域交流等の取り組み事例など	10分の10補助事業の拡充	
行政関係者	2	給食センターと生産者をむすびつけるプロデューサーの人たちの表彰もあれば良いと思う。一番苦労されている方ではないか。(行政も含めて)その取り組みをきいて、他の地域も進めることが地産地消の拡大につながるのでは。		学校給食用に加工品を作れるような事業	都市の消費地では、地産地消は難しいため、ある地域(生産地)と消費地をつなげてパートナーとして食材の供給や食育活動が行えるのでは。生産地と消費地のパートナーシステムも行えたら嬉しいです。(私は生産地のものなので)生産者の思いを消費地に伝えたいので。
行政関係者	2	活動内容紹介の発表は、どれも良かった。時間にしばられていたが、もう少し話を聴きたい発表もあった。審査講評は手短かに。			
民間企業	1	初めて参加し、大いに刺激を受けた。小泉教授の話は楽しく拝聴させて頂いた。	①6次産業化の取り組み事例、特に地域経済へのインパクトが大きな例、②地産地消の取り組みをアグリビジネスの視点からまとめて欲しい。		是非この取り組みを継続して欲しい。ありがとうございました。

※内容の評価	1	とても興味深かった
	2	興味深かった
	3	普通
	4	興味がひかれなかった

平成25年度 農山漁村6次産業化対策事業（農林水産省）

平成25年度 地産地消推進全国フォーラム 実施報告書

事業実施主体・発行元

一般財団法人 都市農山漁村交流活性化機構（まちむら交流きこう）
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町45 神田金子ビル5階
TEL03-4335-1983 FAX03-5256-5211
e-mail : chisan@kouryu.or.jp URL : <http://www.kouryu.or.jp/>

本報告書に記載された内容について、全部または一部を無断で転写、複写、コピー、電子媒体などへの転用を禁じます。